

日本国際政治学会 2017 年度研究大会分科会プログラム

(2017 年 10 月 6 日現在)

◆10 月 27 日 (金)

分科会セッション A (15:45~17:15)

- A-1 東アジア I** 責任者 飯田 将史 (防衛研究所)
- テーマ 地域秩序をめぐる東アジアの国際関係
- 司会 飯田 将史 (防衛研究所)
- 報告 益尾 知佐子 (九州大学)
- 「中国の海洋シルクロード構想と東アジア地域秩序の行方」
- 湯澤 武 (法政大学)
- 「南シナ海のルール形成をめぐる国際政治——規範とパワーの相克」
- ロート アントワン アルミン (東京大学)
- 「日中ステータス競争と東アジア秩序の形成」
- 討論 庄司 智孝 (防衛研究所)
-
- A-2 東南アジア** 責任者 板谷 大世 (広島市立大学)
- テーマ 東南アジアにおける戦後和解と文化協力
- 司会 板谷 大世 (広島市立大学)
- 報告 渡辺 洋介 (大阪経済法科大学)
- 「マレー半島における戦後和解——草の根交流を中心に」
- 井原 伸浩 (名古屋大学)
- 「ASEAN 文化基金の設立過程」
- 討論 永井 均 (広島市立大学)
- 高埜 健 (熊本県立大学)
-
- A-3 理論と方法 I [401・402]** 責任者 鈴木 一敏 (広島大学)
- テーマ 政治の数量化と分析
- 司会 鈴木 一敏 (広島大学)
- 報告 大村 啓喬 (滋賀大学)
- 「日本における旗の下での集結効果——誰が政府を支持しているのか？」
- 河合 将志 (大阪大学)
- 「機械学習による大統領令の計量——対外政策にもとづく党派性は存在する
のか」
- 討論 籠谷 公司 (大阪経済大学)

- A-4 トランスナショナル I** 責任者 岡部 みどり (上智大学)
- テーマ トランスナショナルな諸問題
- 司会 岡部 みどり (上智大学)
- 報告 市川 颯 (関西学院大学)
- 「欧州エネルギー同盟の政治過程：2014年を中心として」
- 望月 康恵 (関西学院大学)
- 「欧州移民危機に対する国連の取組み——人権あるいは安全保障の問題か」
- 荻野 晃 (長崎県立大学)
- 「オルバーン政権と EU——エネルギー政策と難民危機を中心に」
- 討論 臼井 陽一郎 (新潟国際情報大学)
-
- A-5 国連研究 I** 責任者 本多 美樹 (法政大学)
- テーマ 国際的なレジームとガバナンス形成をめぐる国連の役割
- 司会 本多 美樹 (法政大学)
- 報告 真嶋 麻子 (日本大学)
- 「民主的ガバナンス概念の成立にみる国連開発計画 (UNDP) の政策形成」
- 佐藤 滋之 (早稲田大学)
- 「『ニューヨーク宣言』に見る国際難民保護レジームの現在地と展望」
- 討論 大平 剛 (北九州市立大学)
- 上野 友也 (岐阜大学)
-
- A-6 平和研究 I** 責任者 佐藤 史郎 (大阪国際大学)
- テーマ 自由論題
- 司会 佐藤 史郎 (大阪国際大学)
- 報告 大嶋 えり子 (早稲田大学)
- 「植民地支配と独立戦争を記憶する——南仏都市におけるアルジェリアの引揚者の活動」
- 清水 奈名子 (宇都宮大学)
- 「3.11 原発震災後の人間の安全保障——不可視化される被害とグローバルな問題構造の分析」
- 討論 藤井 篤 (香川大学)
- 蓮井 誠一郎 (茨城大学)
-
- A-7 若手研究者・院生研究会** 責任者 赤川 尚平 (慶應義塾大学)
- テーマ 自由論題
- 司会 赤川 尚平 (慶應義塾大学)
- 報告 伊藤 頌文 (慶應義塾大学)

「リビア政変を巡るイギリス外交——英軍基地撤収問題を中心に、1969-70年」

志田 淳二郎（中央大学）

「冷戦終結期の欧州とアメリカ外交——欧州新秩序をめぐる『慎重な現実主義』」

討論 篠崎 正郎（航空自衛隊幹部学校）

吉留 公太（神奈川大学）

分科会セッション B（17:30～19:30）

B-1 日本外交史 I 責任者 熊本 史雄（駒澤大学）

テーマ 公文書に基づく日ソ戦争（1945年）の再検討

司会 麻田 雅文（岩手大学）

報告 花田 智之（防衛研究所）

「ソ連の対日参戦における国家防衛委員会の役割」

加藤 聖文（国文学研究資料館）

「ソ連軍の満洲進攻と関東軍の解体」

小林 昭菜（法政大学）

「『シベリア抑留』の発生——関東軍兵士のソ連移送と配置」

討論 麻田 雅文（岩手大学）

B-2 東アジア国際政治史 責任者 阿南 友亮（東北大学）

テーマ 新中国の国家統合をめぐる国際関係

司会 阿南 友亮（東北大学）

報告 福田 円（法政大学）

「中国とカナダの国交正常化交渉——西側諸国との関係改善と『一つの中国』」

田中 周（早稲田大学）

「新疆における中国共産党の国家建設——1940—50年代の軍事的側面を中心に」

討論 星野 昌裕（南山大学）

阿南 友亮（東北大学）

B-3 理論と方法 II 責任者 鈴木 一敏（広島大学）

テーマ 国際政治理論の発展

司会 鈴木 一敏（広島大学）

報告 張 雲（新潟大学）

「地域研究と政治学との対話——アメリカと中国のケースを中心に」

田中 マリア（早稲田大学）

「批判的・科学的実在論からみる国際秩序の形態生成——SREB と AIIB の
変革的インパクトを事例として」

伊藤 隆太（慶應義塾大学）

「国際政治研究への進化政治学の適用——そのリアリスト理論への貢献を例
として」

討論

瀬島 誠（大阪国際大学）

保城 広至（東京大学）

B-4 安全保障 I 責任者 千々和 泰明（防衛研究所）

テーマ 日米同盟の東南アジアにおける非伝統的安全保障面での役割

司会 千々和 泰明（防衛研究所）

報告 信田 智人（国際大学）

「ミンダナオ紛争解決と日米両国の取組」

山口 昇（国際大学）

「東南アジアでの国際的災害救援活動における民軍連携と日米同盟——台風
ハイヤンに際する救援活動の教訓」

伊藤 剛（明治大学）

「ミャンマーの民主化と日米関係」

熊谷 奈緒子（国際大学）

「タイの人身取引対策における日米支援の相互補完的役割——人間の安全保
障に基づく被害者支援と人権中心の刑事司法強化支援」

討論

福島 安紀子（青山学院大学）

本名 純（立命館大学）

B-5 国際政治経済 I 責任者 岡本 次郎（下関市立大学）

テーマ FTA・投資協定をめぐる新しい視角

司会 岡本 次郎（下関市立大学）

報告 西村 もも子（東京大学）

「投資協定の保護主義化と先進国の国内政治——直接投資をめぐる米国の企
業と政府」

柳 蕙琳（京都大学）

「FTA 政策をめぐる制度変化と制度の内生性——日韓の比較から」

須田 祐子（東京外国語大学）

「FTA/EPA とデータプライバシー——TPP 協定と TTIP 協定の事例を中心
に」

討論 山田 敦 (一橋大学)
小川 裕子 (東海大学)

B-6 トランスナショナル II 責任者 岡部みどり

テーマ 独立論題

司会 岡部 みどり (上智大学)

報告 下谷内 奈緒 (日本学術振興会)

「国際刑事裁判と法の支配——強制力と正統性をめぐる政治学的分析」

小林 綾子 (ハーバード大学)

「内戦における人道アクセス問題の比較分析」

牧野 久美子 (アジア経済研究所)

「反アパルトヘイト国際連帯と日本の市民運動」

手塚 沙織 (同志社大学)

「アメリカの移民政策における IT 産業集積地域シリコンバレーの政治勢力」

討論 篠田 英朗 (東京外国語大学)

明石 純一 (筑波大学)

B-7 環境 責任者 毛利 勝彦 (国際基督教大学)

テーマ 環境外交の理論と実際

司会 毛利 勝彦 (国際基督教大学)

報告 岡本 哲明 (東京大学)、宮後 裕充 (東北大学)、石井 敦 (東北大学)

「論文引用ネットワーク分析による認識共同体の実証——臨界負荷量を事例として」

阪口 功 (学習院大学)、真田 康弘 (早稲田大学)、毛利 勝彦 (国際基督教大学)

「グリーンイシューにおける日本の環境外交の展開——ラムサール・CITES・森林・CBD」

宮崎 麻美 (熊本学園大学)、太田 宏 (早稲田大学)、亀山 康子 (国立環境研究所)

「ブラウンイシューにおける日本の環境外交の展開——オゾン・気候・BRS・水俣条約」

討論 高橋 若菜 (宇都宮大学)

◆10月28日(土)

分科会セッションC(13:30~15:10)

- C-1 日本外交史II** 責任者 熊本 史雄(駒澤大学)
- テーマ 国際秩序の模索と日本外交
- 司会 熊本 史雄(駒澤大学)
- 報告 醍醐 龍馬(大阪大学)
- 「明治初期日露関係の形成——樺太千島交換条約とその時代」
矢嶋 光(名城大学)
- 「外務省『連盟派』とその政策」
- 討論 中谷 直司(三重大学)
- 小宮 一夫(駒澤大学)
-
- C-2 東アジアII** 責任者 飯田 将史(防衛研究所)
- テーマ 朝鮮半島をめぐる諸問題
- 司会 飯田 将史(防衛研究所)
- 報告 Seohee Ashley Park(立命館アジア太平洋大学)
- 「北朝鮮による日本人拉致問題と日本国内政治及び外交政策——金丸信と小泉の平壤訪問のケース・スタディー」
崔 正勲(立命館大学)
- 「金正恩政権における核兵器高度化と対外政策の特徴」
Yang Xiangfeng(Yonsei University)
- 「The Charm Offensive That Failed to Disarm: THAAD and China's Strategic Dilemma vis-a-vis the Korean Peninsula」
- 討論 西野 純也(慶應義塾大学)
-
- C-3 アフリカ** 責任者 加茂 省三(名城大学)
- テーマ 地域と紛争の力学
- 司会 加茂 省三(名城大学)
- 報告 鶴田 綾(中京大学)
- 「ルワンダ・東アフリカ関係——独立前後と現在の比較」
古澤 嘉朗(広島市立大学)
- 「移行期・紛争後社会における法の多元性について——ケニアとシエラレオネの事例より」
大石 晃史(国立情報学研究所)
- 「コンゴ民主共和国における武装勢力の離合集散」
- 討論 戸田 真紀子(京都女子大学)

C-4 国際統合 I 責任者 白井 陽一郎（新潟国際情報大学）

テーマ EU 政治の諸相
司会 小山 晶子（東海大学）
報告 武田 健（東海大学）
「外交戦術としての国民投票——EU における諸事例の考察」
南波 慧（一橋大学）
「英仏国境における難民危機——『ジャングル』解体をめぐる＜欧州＞の可視性と不可視性」
討論 小川 有美（立教大学）
小山 晶子（東海大学）

C-5 安全保障 II 責任者 千々和 泰明（防衛研究所）

テーマ 複合的危機への対応をめぐるアクター間協力——南スーダンを事例に
司会 千々和 泰明（防衛研究所）
報告 井上 実佳（東洋学園大学）
「南スーダン危機対応と国連の統合アプローチ」
川口 智恵（JICA 研究所）
「90 年代の南部スーダン危機対応における包括的アプローチの形成——アメリカと EU を事例に」
田中（坂部）有佳子（青山学院大学）
「2005 年包括和平合意以降の対南スーダン支援における包括的アプローチの実現——英国と EU を事例として」
山本 慎一（香川大学）
「南スーダンの複合的危機における法制度的枠組みの考察——国際レベルと日本の比較を通じて」
討論 久保田 徳仁（防衛大学校）

C-6 国連研究 II 責任者 本多 美樹（法政大学）

テーマ 国連による地域安定化への努力と課題
司会 本多 美樹（法政大学）
報告 藤巻 裕之（東海大学）
「旧ソ連地域における地域主義の研究——SCO における脅威の共有」
趙 一中（九州大学）
「中国の対北朝鮮安保理政策——決議第 2321 号採択過程の『法的拘束力』を中心に」
討論 宮脇 昇（立命館大学）

吉村 祥子（関西学院大学）

- C-7 平和研究 II** 責任者 佐藤 史郎（大阪国際大学）
- テーマ 核軍縮・核不拡散に向けた非軍事的手段の模索：朝鮮半島非核化を事例として
- 司会 佐藤 史郎（大阪国際大学）
- 報告 一政 祐行（防衛研究所）
「核兵器開発に対する経済制裁の効用とその限界」
渡邊 武（防衛研究所）
「規範充足の核兵器——北朝鮮が促す不拡散の再検討」
- 討論 倉田 秀也（防衛大学校）
佐藤 史郎（大阪国際大学）

◆10月29日（日）

分科会セッションD（9:30～11:00）

- D-1 欧州国際政治史・欧州研究 I** 責任者 広瀬 佳一（防衛大学校）
- テーマ 欧州における安全保障システムの起源と現状
- 司会 広瀬 佳一（防衛大学校）
- 報告 西田 竜也（広島市立大学）
「WUDO、EDC、WEU そして NATO——冷戦初期の同盟形成について」
小林 正英（尚美学園大学）
「EU-NATO 関係の現在——ソマリア沖海賊対策作戦の事例を中心に」
- 討論 合六 強（二松学舎大学）
岩間 陽子（政策研究大学院大学）
- D-2 アメリカ政治外交** 責任者 倉科 一希（広島市立大学）
- テーマ 冷戦期アメリカ外交の諸相
- 司会 倉科 一希（広島市立大学）
- 報告 高津 智子（九州大学）
「冷戦初期アメリカのヨーロッパ統合構想と国家・民間ネットワーク——統一ヨーロッパ・アメリカ委員会の役割に着目して」
吉本 秀子（山口県立大学）
「アイゼンハワー政権期における対沖縄情報政策の変容」
- 討論 土屋 由香（京都大学）
渡邊 啓貴（東京外国語大学）
- D-3 ロシア東欧** 責任者 小森 宏美（早稲田大学）

- テーマ 1930年代の東欧・ソ連
 司会 小森 宏美（早稲田大学）
 報告 重松 尚（東京大学）
 「リトアニア人行動主義連合（LAS）の国家観」
 立石 洋子（成蹊大学）
 「ソ連の国家建設と自国史像」
 討論 石田 信一（跡見学園女子大学）
 中田 瑞穂（明治学院大学）
- D-4 中東** 責任者 吉川 卓郎（立命館アジア太平洋大学）
- テーマ 中東諸国の政策決定過程における国内・国外要因
 司会 吉川 卓郎（立命館アジア太平洋大学）
 報告 浜中 新吾（龍谷大学）
 「Sensitivity to Casualties in the Battlefield: The Case of Israel」
 三田 香織（在米クウェイト領事館）
 「Decreased Rent Income and Limitation of its Political Consequence: 2016 General Election in Kuwait」
 討論 江崎 智絵（防衛大学校）
 石黒 大岳（アジア経済研究所）
- D-5 ラテンアメリカ** 責任者 ロメロ イサミ（帯広畜産大学）
- テーマ ラテンアメリカの国内政治：大統領制と中絶政策を中心に
 司会 舛方 周一郎（神田外語大学）
 報告 新川 匠郎（上智大学）
 「ラテンアメリカの大統領制下における大連立——ブラジルの事例分析を通じて」
 笛田 千容（政策研究大学院大学）
 「ラテンアメリカにおける人工妊娠中絶の違法化と合法化——中絶政策の比較研究に向けて」
 討論 宮地 隆廣（東京大学）
- D-6 国際政治経済Ⅱ** 責任者 岡本 次郎（下関市立大学）
- テーマ 新たな対外経済政策分野における日本の政策過程
 司会 岡本 次郎（下関市立大学）
 報告 横田 匡紀（東京理科大学）
 「グローバルな規制受容をめぐる企業アクターの活動——遺伝資源の事例」

礪波 亜希 (筑波大学)

「Exporting the Developmental State: Japan's Economic Diplomacy in the Arctic」

討論 大矢根 聡 (同志社大学)

D-7 政策決定 責任者 吉崎 知典 (防衛研究所)

テーマ アメリカの対外関与

司会 吉崎 知典 (防衛研究所)

報告 西住 祐亮 (中央大学)

「ウクライナ問題をめぐるアメリカ国内政治の再検討——連邦議会・大統領関係の展開を中心に」

辛 女林 (一橋大学)

「在日米軍政策におけるアクター間の合意過程」

討論 信田 智人 (国際大学)

大友 貴史 (筑波大学)

D-8 平和研究 III 責任者 佐藤 史郎 (大阪国際大学)

テーマ 科学技術と安全保障の相克

司会 佐藤 史郎 (大阪国際大学)

報告 齊藤 孝祐 (横浜国立大学)

「科学技術と安全保障をめぐる戦後日本の政治論争」

松村 博行 (岡山理科大学)

「防衛研究開発におけるオープンイノベーションの実現——その意義と課題」

討論 村山 裕三 (同志社大学)

櫻井 公人 (立教大学)

分科会セッションE (11:15~12:45)

E-1 日本外交史 III 責任者 熊本 史雄 (駒澤大学)

テーマ 戦後国際社会の変動と日本外交

司会 熊本 史雄 (駒澤大学)

報告 楠 綾子 (国際日本文化研究センター)

「防衛分担金をめぐる日米関係」

長谷川 貴志 (国立公文書館)

「日華断交における自民党親台湾派の構図」

討論 高橋 和宏 (防衛大学校)

- E-2 欧州国際政治史・欧州研究 II** 責任者 広瀬 佳一（防衛大学校）
- テーマ 戦間期国際秩序の再編
- 司会 君塚 直隆（関東学院大学）
- 報告 藤山 一樹（慶應義塾大学）
「パリ不戦条約の成立とイギリス外交」
帯谷 俊輔（国立公文書館アジア歴史資料センター）
『強制的連盟』と『協議的連盟』の狭間で——国際連盟改革論の位相」
- 討論 等松 春夫（防衛大学校）
五十嵐 元道（関西大学）
- E-3 国際統合 II** 責任者 臼井 陽一郎（新潟国際情報大学）
- テーマ EU 統合の諸相
- 司会 河越 真帆（神田外語大学）
- 報告 植村 充（東京大学）
「欧州化再検討——「政体」、「政策」、「政治」の3次元におけるEUの構成国に対する影響」
津田 久美子（北海道大学）
「トービン税からEU金融取引税へ——国際『課税』統合の試みと欧州統合」
- 討論 河越 真帆（神田外語大学）
神江 沙蘭（関西大学）
- E-4 安全保障 III** 責任者 千々和 泰明（防衛研究所）
- テーマ 現代安全保障課題の諸相—軍事戦略・核不拡散・対テロ
- 司会 千々和 泰明（防衛研究所）
- 報告 下平 拓哉（防衛研究所）
「インド・アジア・太平洋地域における米海軍戦略の変化——作戦的視点から」
榎本 浩司（一橋大学）
「消極的安全保障と核のタブー」
池内 恵（東京大学）
「国際テロリズムの構成主義的な解釈と対処法」
- 討論 小谷 哲男（日本国際問題研究所）
宮坂 直史（防衛大学校）
- E-5 国際交流** 責任者 飯森 明子（常磐大学）

テーマ 自由論題
司会 飯森 明子 (常磐大学)
報告 山内 晴子 (朝河貫一研究会)
「朝河貫一の『民主主義』——天皇制民主主義の学問的起源」
秋元 美紀 (元東京国際大学)
「戦後日本の対中東文化交流活動——KBS・国際交流基金の事業を中心に」
討論 酒井 一臣 (九州産業大学)
小川 忠 (跡見学園女子大学)

E-6 平和研究 IV 責任者 佐藤 史郎 (大阪国際大学)
テーマ <書評会>『シリーズ 日本の安全保障 全8巻』(岩波書店)から日本の平和と安全保障を考える
司会 佐藤 史郎 (大阪国際大学)
報告 遠藤 誠治 (成蹊大学)、遠藤 乾 (北海道大学)
討論 佐々木 寛 (新潟国際情報大学)
川名 晋史 (東京工業大学)

E-7 ジェンダー 責任者 森田 豊子 (鹿児島大学)
テーマ 国際関係のなかの女性の就業とジェンダー
司会 森田 豊子 (鹿児島大学)
報告 堀 芳枝 (獨協大学)
「フィリピンにおけるビジネス・プロセス・アウトソーシング (BPO) の成長とジェンダー」
藤屋 リカ (慶應義塾大学)
「パレスチナ自治区での女性の就業と特殊合計出生率」
討論 田村 慶子 (北九州市立大学)
森田 豊子 (鹿児島大学)